

編集後記：気象・海洋の分野に限らず、英語の頭文字をとった略語・略称の数は一般でも確実に増えていると思います。特に、国際的な組織・団体名や電気・情報処理の分野などで多いようです。略語は通常2～5語と短い語数で構成されるため、違う分野で全く違う意味として、同じ略語にでくわすことがあります。

私は SST (Sea Surface Temperature: 海面水温) 関係の仕事にも関わっておりますが、SST という略語は海洋分野では非常に一般的です。新聞等を読んでいると、SST (Super Sonic Transport: 超音速旅客機) だとか、SST (Special Security Team: 海上保安庁特殊警備隊) などが現れてドキッとすることがあります。また、「SST 研修会」というパンフレットがあったので、「やはり自分も参加すべきではないか」と思ったら、Social Skills Training の略で「社会生活技能訓練」

という意味でした。もっとも、略語は基本的に業界用語みたいなものですから、他分野に同じ用語があっても普通は知らないし混乱することはないでしょう。「WCRP (World Climate Research Program: 世界気候研究計画) の会議に行ってきた」と聞いて、世界宗教者平和会議 (World Conference on Religion and Peace) と勘違いする人がいるのでしょうか？ただ、同じ語ではありませんが、気象庁の全球モデルをあらわす GSM と‘ひまわり’を指す GMS を私はよく書き間違えたりします。

もっとも SST は日本語で「海面水温」4文字と簡潔に表現できてしまうので、日本語の文章ではあまり使う必要がないかもしれません。

(桜井 敏之)

「天気」編集委員会

編集委員長 新野 宏(理事)

編集委員 神沢 博(理事)・古川 武彦(理事)

藤部 文昭(理事)

青柳 曉典・石田 純一・大淵 濟

小山 亮・勝山 健一・勝山 税

金田 昌樹・川島 正行・木村 陽一

杵 洸健一・小出 寛・桜井 敏之

佐藤 晋介・小司 禎教・住 明正

関山 剛・高橋 宙・田口 晶彦

寺坂 義幸・中西 幹郎・中村 尚

新村 典子・別所 康太郎・水野 量

村上 茂教・山本 哲

地区編集委員 北海道 西 道夫・渡部 雅浩

東北 藤田由紀夫・岡本 創

関東 田代 誠司・平原 洋一

中部 永尾 一平・岡田 京

関西 二階堂 義信・山中 大学

九州 渡辺 典昭・中島 健介

沖縄 我謝 良弘

編集書記 遠藤 和子

複写される方へ

本誌に掲載された著作物を複写したい個人または団体(図書館も含む)は、著作権者から複写権等の行使の委託を受けている下記の団体から許諾を受けて下さい。

〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル
学術著作権協会

Tel: 03-3475-5618, Fax: 03-3475-5619

E-mail: naka-atsu@muj.biglobe.ne.jp

Notice about photocopying

In order to photocopy any article from this publication, you or your organization must obtain permission from the following organization which has been delegated for copyright for clearance by the copyright owner of this publication.

Japan Academic Association for Copyright Clearance (JAACC)

9-6-41 Akasaka, Minato-ku, Tokyo 107-0052, Japan

Tel: 81-3-3475-5618, Fax: 81-3-3475-5619

E-mail: naka-atsu@muj.biglobe.ne.jp